

会 議 記 録

会 議 の 名 称	議会改革特別委員会
開 催 日 時	令和7年11月17日（月） 午前10時00分から午前11時38分
開 催 場 所	宮代町役場 議会室
出席委員の氏名	委員長 合川 泰治 副委員長 野原 洋子 委 員 丸山 妙子 福澤 和美 小島 あけみ 塚村 香織 川野 武志 議 長 田島 正徳
出席職員の名 職 ・ 氏 名	議会事務局長 押田 昭浩 主 幹 関根 雅治 主 任 金子 尚子
会議の公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部公開又は 非公開の理由	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
傍聴者の人数	0名
会議資料の名称	次第 資料1 資料2
記録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
審 議 の 内 容	（１）第１２回委員会の確認について 【決定事項】 ・資料１のとおり実施していく。 （２）若い世代に向けた活動（主権者教育）について 委員長から民主主義を学ぶゲーム「デモポリー」の説明があつた。 （合川委員長） プログラムの内容について何かご意見ありますか。 （小島委員） ・説明する議員の人数、担当、パソコンの使用について協議が必要である。 （塚村委員）

	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校の希望に合わせられるよう教育推進課と意見交換をして決定したい。 (野原副委員長) ・データはパワーポイントで作成することになるのか。 (福澤委員) ・子どもたちが普段使っているグーグルのスライドでも作成できる。 ・議員の報酬や仕事について分かりやすく話をして議員を身近に感じてもらえるようにしたい。 (丸山委員) ・議会や選挙を身近に感じられるのは生徒会であるので例にして内容に盛り込みたい。 (議長) ・小学生、中学生、高校生のどの年代を対象に作成するのか。 (川野委員) ・議会の仕組みや役割、国の政治と地方の政治の違いについて伝えることは重要である。 (塚村委員) ・自分が主権者であることを再確認してもらいたい。 (野原副委員長) ・選挙権の大切さを伝えていきたい。 (丸山委員) ・学生の時に経験した選挙と社会に出た後の選挙は別物になってしまう。選挙に関心を持ってもらえる最初の一步になるとよい。 (田島議長) ・全国の議長会が作成したパンフレットを参考にして欲しい。 (福澤委員) ・議員に立候補することも内容に取り入れたい。 (丸山委員) ・自分の考えを持つことも大切である。 <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らが主権者であること、投票が大切であることを柱に講座を組み立てていく。 ・講座の構成を次回の委員会までに考えを持ち寄って協議していく。 <p>(3) 議会広報モニター制度の導入について (小島委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニターの人数、募集の仕方を決めて進めていきたい。 (野原副委員長) ・杉戸町の議会だよりが参考になる。議会だよりに掲載されることでモニターに参加したいと思う町民がいることがわかった。 (丸山委員、塚村委員) ・モニターの方には報酬は年に1回感謝の気持ちを込めて、商品券を一枚程度お渡しする形がよいと思う。
--	--

	<p>(小島委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募にした場合、人選の内容も決めていきたい。 <p>(丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初は顔見知りの人に声をかけてやっていきたい。 <p>(塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募は必要である。応募がなければ声をかけてお願いをする。 <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニターの方には、完成した議会だよりについて意見をもらうことを主とする。 ・モニターの内容について各自検討してきてもらい次回協議する。 <p>(４) 議案の事前通告について</p> <p>(野原副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通告していないことは質疑すべきではない。後で窓口で聞けば済むことである。予算でも引き続き導入に賛成である。 <p>(丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前質問を導入したことについて理解されていない方がいるが、予算でも導入していきたい。 <p>(塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算特別委員会でも導入したい。決算のとき執行部から何か質問があったのか。 <p>(議会事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情はなかった。前日の午前中までで問題はない。 <p>(丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査日の活用が大事になる。 <p>(小島委員、川野委員、福澤委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算特別委員会での導入に賛成である。 <p>(野原副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先週の議員研修会で議員間討論がないことに気づけた。 <p>(田島議長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質疑と討論は違うことを理解して欲しい。 <p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案の事前通告は行わず、予算特別委員会に向けて課題を共有して実施していく。 <p>(５) その他 なし</p>
その他必要事項	